

「全鍍連」 2022年 7月号 組合員の広場

東北・北海道表面処理工業組合

丹野 恭行 (秋田化学工業(株) 代表取締役)

「地域の紹介」

東北・北海道表面処理工業組合の副理事長を務めさせて頂いております、秋田化学工業株式会社の丹野恭行でございます。組合員の皆様には日頃よりご愛顧賜り、心より感謝申し上げます。

さて、弊社は秋田県沿岸南部にかほ市にあり、電子部品メーカーで有名な TDK の企業城下町にあります。雪国としては雪が少なく、過ごしやすい地域です。唯一の難点は、海が近いことによる冬場の強風があります。吹雪に合うと路面の凍結（アイスバーン）や地吹雪（ホワイトアウト）など車の運転に細心の注意が必要になります。この強風を利用した風力発電がこの20年間で急速に増え、さらに洋上風力発電が国や県の支援でこれから増える予定になっています。さて、TDKの創業者である斎藤健三氏はにかほ市（旧仁賀保町）出身ということがあり、TDK 関連およびその協力工場が集積しています。一般の人が TDK 関連に触れる施設としてフェライト子ども科学館と TDK 歴史みらい館があります。TDK といえばフェライトが代表的な製品であり、子ども科学館にはフェライトの磁性に関するあそび道具がたくさんあり、その特性をこどもでも感じることができます。また、TDK 歴史みらい館には様々な電子部品が新旧とわず展示されております。私は TDK といえばカセットテープのメーカーとの意識があり、今は見なくなったカセットテープやビデオテープなどの記録媒体が展示してあり、非常に懐かしくなります。音楽をもちあるく一世を風靡したウォークマンで、ポップスなどの音楽を若い時に聞いていました。



(懐かしいカセットテープとウォークマン)

さらに、近未来として、無接点給電や再生可能エネルギーを利用した新しい街造の提案などもあり、こどもから大人まで楽しめると思います。

新型コロナウイルスの影響もあり、観光産業は大きなダメージを受けています。アクセスのための JR 特急は3本から2本に減らされ、高速道路も県境で途切れて交通の不便さは否めません。新型コロナウイルスの感染拡大で遠方への旅行の機会が減っておりますが、ぜひ秋田県に足を運び頂き、自然や TDK の施設関連をぜひ見て頂ければと思います。